

各 位

会 社 名 株式会社テリロジー
 代 表 者 名 代表取締役社長 津吹 憲男
 (JASDAQ・コード 3356)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 取締役副社長 阿部 昭彦
 電 話 03-3237-3291

平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績との差異
 及び通期業績予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）の連結及び個別業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のようにお知らせいたします。

また、最近の業績の動向を踏まえ、平成 26 年 3 月期通期の連結及び個別業績予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

併せて、現在の収益状況と今後予想される厳しい経営環境に鑑み、取締役の役員報酬の減額を継続し、減額幅を拡大することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績との差異について

(1) 平成26年 3 月期第 2 四半期連結業績予想値と実績値との差異（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	百万円 1,260	百万円 △60	百万円 △80	百万円 △80	円 銭 △5.20
実績値 (B)	1,186	△119	△130	△131	△8.58
増減額 (B - A)	△73	△59	△50	△51	
増 減 率 (%)	△5.8%	—	—	—	
(ご参考) 前第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	1,347	10	4	△47	△3.08

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

なお、当該株式分割による株式総数の増加を考慮しない場合の1株当たり四半期純利益については、前回発表予想は△520円16銭、今回修正予想は△857円67銭、前期第 2 四半期実績は△307円92銭となります。

(2) 平成26年3月期第2四半期個別業績予想値と実績値との差異（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想（A）	百万円 1,260	百万円 △80	百万円 △80	円 銭 △5.20
実績値（B）	1,186	△130	△131	△8.55
増減額（B－A）	△73	△50	△51	
増減率（%）	△5.8%	—	—	
（ご参考）前第2四半期実績 （平成25年3月期第2四半期）	1,347	9	△42	△2.78

（注）当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

なお、当該株式分割による株式総数の増加を考慮しない場合の1株当たり四半期純利益については、前回発表予想は△520円16銭、今回修正予想は△855円30銭、前期第2四半期実績は△277円69銭となります。

2. 平成26年3月期 通期業績予想値の修正について

(1) 平成26年3月期通期連結業績予想値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	百万円 3,000	百万円 100	百万円 70	百万円 70	円 銭 4.55
今回修正（B）	3,000	20	10	10	0.65
増減額（B－A）	—	△80	△60	△60	
増減率（%）	—	△80.0%	△85.7%	△85.7%	
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	2,638	△37	△52	△93	△6.06

（注）当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

なお、当該株式分割による株式総数の増加を考慮しない場合の1株当たり当期純利益については、前回発表予想は455円14銭、今回修正予想は65円02銭、前期実績は△605円65銭となります。

(2) 平成26年3月期通期個別業績予想値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	百万円 3,000	百万円 70	百万円 70	円 銭 4.55
今回修正（B）	3,000	10	10	0.65
増減額（B－A）	—	△60	△60	
増減率（%）	—	△85.7%	△85.7%	
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	2,638	△5	△93	△6.06

（注）当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

なお、当該株式分割による株式総数の増加を考慮しない場合の1株当たり当期純利益については、前回発表予想は455円14銭、今回修正予想は65円02銭、前期実績は△606円19銭となります。

3. 差異及び修正の理由

(1) 連結業績について

当第2四半期連結累計期間における売上高につきましては、前期まで売上を牽引していた Wi-Fi サービス向けインフラ構築案件がひと段落したことや、アジア・パシフィック地域での販売活動が売上へ貢献するまでには至らなかったこと等から、前回予想を若干下回る見込みであります。

また、損益面につきましては、為替の影響のない自社開発製品「momentum」が、リリースの遅れにより売上へ貢献できなかったことに加え、度重なる円安の進行により仕入れ価格が上昇したことから、十分な利益確保が困難な状況となりました。この結果、営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表予想を下回る見通しとなりました。

通期の業績予想における売上高につきましては、スマートフォンの更なる普及による、高速、大容量化した LTE サービスの大規模ネットワークのモニタリング（可視化）案件が、引き続き堅調に推移していることや、特定の企業や団体を標的にしたサイバー攻撃の急増による、入口対策のネットワーク不正侵入防御セキュリティ商品と、出口対策の標的型攻撃対策クラウドサービスの案件増加が見込まれます。また、これらの案件受注により、新規保守契約件数が増加する見込みから、前回予想からの変更はありません。

また、損益面につきましては、第3四半期以降は注力商品の販売強化による利益率の改善、不採算案件の発生を抑えるべく、厳格な案件管理と経費管理を徹底します。また、業務の効率化、生産性向上により、更なる経費の削減に努めることで、円安による仕入れ価格の影響を最小限とすることとしております。

しかしながら、それでもなお、前回発表予想の数値を下回ることが予想されるため、営業利益、経常利益、当期純利益の業績予想を修正するものであります。

(2) 個別業績について

個別業績の修正理由につきましては、連結業績において記載した内容と概ね同様の理由によるものであります。

4. 役員報酬の減額について

当社は、既に平成 25 年 4 月から取締役役員報酬の減額を実施しております。

しかしながら、上記の業績予想の修正を真摯に受け止め、更なる経営責任を明確にするとともに、現状の厳しい事業環境を勘案し、経費削減施策の一環として、平成 25 年 10 月から下記のとおり取締役報酬の減額幅を拡大することを決定いたしました。

(1) 取締役報酬の減額内容

代表取締役社長 月額報酬 20%減額を 50%に拡大する

取締役副社長 月額報酬 10%減額を 30%に拡大する

取締役 月額報酬 10%減額を 20%に拡大する

(2) 対象期間

平成 25 年 10 月から平成 26 年 3 月まで

なお、経営陣一同、今後の業績向上・収益基盤の強化に向けて全力を尽くす所存でございます。今後とも株主の皆様をはじめとする関係各位のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上